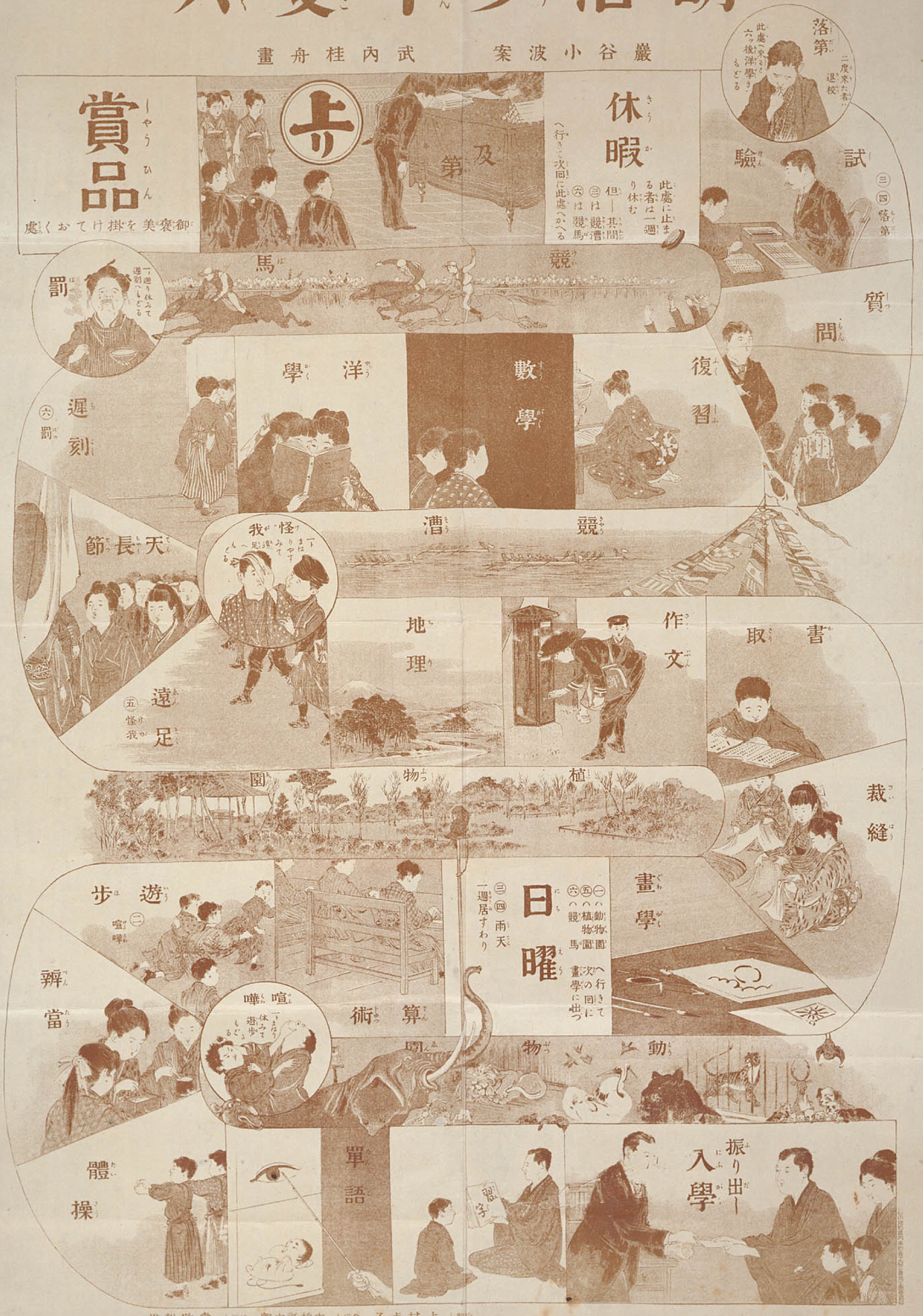
明治少年雙六

嚴谷小波案　武内桂舟畫


振り出し
入學
單語
體操
辨當
喧嘩
一まはり休みて遊歩へもどる
動物園
算術
遊歩
㊁喧嘩
植物園
怪我
下まはりやすみて遠足へもどる
遠足
㊄怪我
天長節
遲刻
㊅罰
罰
一週り休みて遲刻へもどる
競馬
上り
賞品
御褒美を掛けておく處
及第
休暇
此處に止まる者は一週り休む
但し其間㊂は競漕㊅は競馬へ行きて次回に此處へかへる
落第
二度來た者は退校
此處へ來る者六ッ後洋學へもどる
試驗
㊂㊃落第
質問
復習
數學
洋學
競漕
地理
作文
書取
裁縫
畫學
日曜
㊀へ動物園㊄へ植物園㊅へ競馬へ行きて次の回に畫學に出づ
㊂㊃雨天一週居すわり

用法注意

此雙六は普通の道中雙六の如く振出しより賽面の數だけづゝ進みて可なり。但し其間遊步日曜遠足遲刻試驗休暇等にては其㊀㊁㊂㊃㊄㊅等記定せる數にて來れる時のみ其欄より振り出だす數にはあらず忽ち欄外動物園植物園競漕競馬喧嘩怪我罰落第等に出て然る後又元の位置に復す。

明治三十一年一月一日發行　少年文集　第四卷第壹號附錄
編輯人　上村貞子　發行人　大橋新太郎　印刷人　愛敬利世
發行所　東京市日本橋區本町三丁目八番地　博文館

明治少年双六　文庫10-8489
早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library